

鶴岡手をつなぐ親の会：模擬選挙の様子

令和6年12月15日(日)

本番の投票所と同じように、受付・記載台・投票箱・投票立会人席がセッティングされました



模擬選挙には、親の会・かたぐるまや他事業所からも参加があり、併せて29名の参加者となりました。鶴岡市選挙管理委員会からは8名、福祉課からも1名の職員の派遣を頂きました。





まずは、鶴岡市選挙管理委員会事務局の五十嵐さんからパワーポイントを使って選挙講座（選挙権とは・選挙って何？）などの説明を受け、今回は「やまがた花子」と「鶴岡じろう」さんによる、リーダーを決める模擬選挙を行うこととしました。



ちょっとその前に、今回は「投票支援カード」を使い方について個々に説明を受けました。 さあ、いざ投票へ。



受付の際に投票支援カードを使って代筆を依頼すると係員が指示通り代筆してくれました。

今回の模擬選挙で初めて知ったことがひとつ。どこの投票所でも1番目に投票する方は、投票箱が空であることを確認できる特権?があるそうです。





鶴岡市リーダー選挙 開票結果		
投票総数	有効投票数	無効投票数
10	9	1
得票数		
やまがた花子	鶴岡じろう	
4	5	
無効票の内訳		
白票……………	0	
候補者以外の氏名…	1	
その他……………	0	

投票も無事終わり、開票の結果、鶴岡じろうさんが5票を獲得し当選となりました。ちなみに無効となった1票は、候補者以外の名前を書いていたということで、これも教訓になった事例となりました。皆さん、ごろうさまでした。